クラブ対抗競技注意事項

1.　2016 年　日本陸上競技連盟の規則により競技を行う。

2.　招集について

　○　招集時間

	招集開始	招集完了
トラック競技	30 分前	20 分前
走高跳・走幅跳	40 分前	30 分前
ボール投	30 分前	20 分前

　○　場　所　　旧補助競技場に設ける。

　○　その他　招集に遅れた者は、出場を認めない。

　○　招集時間と競技時間が重なる場合は、事前に招集所へ申し出ること。

3.　トラック種目とフィールド種目を兼ねる者は、トラック種目を優先とする。但し、その場合は必ずフィールド審判員に申し出て許可を受けること。

4.　スタートは日本語で行い、フライングは同じ者が 2 回で失格とする。

5.　800m 予選はオープンスタートとする。決勝はセパレートスタートになるので、選手にブレークラインを周知しておくこと

6. リレー種目はオーダー用紙を招集完了 1 時間前までに本部席テント(100mスタート側)へ提出のこと。(決勝時においては変更ある場合のみ提出し)、その上所定の時間に招集を受けること

7. 跳躍競技のバーの上げ方

	練習	開始						
＜走高跳＞	1.00	1.05	1.10	1.15	1.20	1.25	1.30.	1.35 ・

1 位決定のためのバーの上下 2cm

8. フィールド計測ライン　1 回目の結果から決定し、2 回目以降選手に通告する。
ジャベリックボール投の助走は 15m以内とする。

9. スパイクのピンは、全天候性走路のため 9 ㎜以下(走高跳は 12㎜ 以下)のピンを使用のこと。

10. 競技会での傷害は、応急処置のみで、以後の責任はもたない。

11. 補助競技場の使用については、次のことを厳守すること。

○ジョッグ及びウォーキングは、フィールド内の芝生を使用し、走路を使用しない。

○内側の 1 レーンは、長距離のペース走専用とする。

○内側の 2～3 レーンは、流し等の専用とする。

○直走路 4～7 レーンはスタートダッシュ専用とする

○外側の 8 レーンはハードル専用とする。

○フィールド競技の練習は禁止する。　(招集完了後、主競技場で行う)

○走路及びピットに立ち止まっての指導等をしてはいけない。

○走路は左回りとし、逆走は禁止する。

12. 雨天練習場は使用禁止とする(ベンチ設置も禁止する)

13. その他

〇競技場内においてコーンバーで仕切られた外側と伊勢志摩スカイライン側の外周を開放するので、各チーム譲り合って使用のこと

但し、第4コーナー(競技場入口)から第3コーナー(招集所入口通路)までは通路専用とするので、ベンチ及び立っての応援は禁止する。

〇競技場、観覧席とも汚さないように気をつける。

〇表彰について

8位まで表彰を行うので、競技終了後表彰控テントに集合のこと。アナウンスは行わない。

選手が揃っていなくても実施する。参加しなかった者は表彰テントまで賞状を取りに来ること。

リレー等で兼ねている場合は、責任者が代理を出すこと。

対抗の部の表彰は全競技終了後行うので、選手はメインストレートトラック部分に集合のこと。

〇**競技場、競技場周辺の住民に迷惑をかけないようにゴミ等は、各自家まで持ち帰ること。**

〇持ち物の管理は各自で責任を持つ。

〇選手は、ゴール後本部席テント前を通り退場のこと。

〇主競技場周辺及び補助競技場における投てき練習は禁止する。

〇外周フェンスへの横断幕の掲示を禁止する。

〇三重県ジュニアオリンピックの100mとジャベリックスロー競技を同時開催とする。